



薬剤部

～情報～

2019年8月



7月の採用薬品

イベニティ皮下注105mgシリンジ
ヒト化抗スクレロシンモノクローナル抗体製剤
アステラス製薬



【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症
【用】通常、成人には口モソズマブ（遺伝子組換え）として210mgを1カ月に1回、12カ月皮下投与する。
【副】添付文書参照

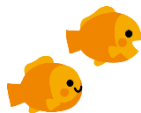
7月の採用薬品（特定個人薬）

エストリオール錠1mg「F」
卵胞ホルモン製剤
富士製薬工業



【効】更年期障害、膣炎（老人、小児及び非特異性）、子宮頸管炎並びに子宮腔部びらん、老人性骨粗鬆症
【用】1. 更年期障害、膣炎（老人、小児及び非特異性）、子宮頸管炎並びに子宮腔部びらんには、エストリオールとして、通常成人1回0.1～1.0mgを1日1～2回経口投与する。なお、年齢・症状により適宜増減する。
2. 老人性骨粗鬆症には、エストリオールとして、通常1回1mgを1日2回経口投与する。なお、症状により適宜増減する。
【副】添付文書参照

ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」
マイナートランキライザー
沢井製薬



【効】1. 神経症における不安・緊張・抑うつ
2. 心身症（自律神経失調症、心臓神経症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】通常、成人1日ロラゼパムとして1～3mgを2～3回に分けて経口投与する。なお、年齢・症状により適宜増減する。
【副】添付文書参照

エポジン注シリンジ6000
遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤
中外製薬



【効】 【用】 【副】 添付文書参照

7月の採用薬品（特定個人薬）

シーパラ注
ビタミンB・C配合剤
高田製薬



【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦等）
なお、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。
【用】 【副】 添付文書参照

エルネオバNF2号輸液 1500mL
高カロリー輸液用糖・電解質・アミノ酸・
総合ビタミン・微量元素液 **大塚製薬工場**



【効】経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で、経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分、電解質、カロリー、アミノ酸、ビタミン、亜鉛、鉄、銅、マンガン及びヨウ素の補給
【用】 【副】 添付文書参照

7月の先発医薬品から後発医薬品への変更、後発医薬品の品目変更

セレネース錠0.75mg → ハロペリドール錠0.75mg「アメル」
ミカムロ配合錠AP → テラムロ配合錠AP「DSEP」
アンブラグ錠100mg → サルポグレラート塩酸塩錠100mg「オーハラ」
ホクナリンテープ2mg → ツロブテロールテープ2mg「YP」
テグレート錠200mg → カルバマゼピン錠200mg「アメル」
アマリールOD錠1mg → グリメピリドOD錠1mg「トーフ」
アンブラグ錠100mg → サルポグレラート塩酸塩錠100mg「オーハラ」
ウラリット-U配合散 → トロノーム配合散
リスパダール内用液1mg/mL 0.5mL/包 → リスペリドン内用液1mg/mL 0.5mL/包「MEEK」
アスパラ-Ca錠200 → L-アスパラギン酸Ca錠200mg「トーフ」
エパデールS600 → イコサペント酸エチル粒状カプセル600mg「サワイ」
ビカルタミド錠80mg「ファイザ」 → ビカルタミドOD錠80mg「DSEP」
ユリーフOD錠4mg → シロドシンOD錠4mg「DSEP」
ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ5mL「ニプロ」 →
ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」5mL
カタボンHi注600mg → 塩酸ドパミン注キット200
エダラボン点滴静注300mgバッグ「アイロム」 → エダラボン点滴静注液300mgバッグ「NP」

